

有機溶剤を使わない

フィルム用オフセット印刷機を開発

ミヤコシは、有機溶剤を使わないフィルム用オフセット印刷機「VAR18」を開発した。環境負荷の高い有機溶剤に代えて紫外線(UV)インキを使用。グラビア印刷の課題をクリアした。有機溶剤を使わないフィルム用オフセット印刷機は業界で初めて。07年をめぐりに本格販売する。価格は1億3000万円から。07年の目標生産台数は10台。

帳簿などのビジネスフォーム印刷で最大手の同社は、主力製品であるオフセット印刷機を一部改良し、フィルムなどの軟包装印刷に対応。環境保護意識の高まりから有機溶剤を使わないことを求めるグラビア印刷業者に応えた。機械の立ち上げ時間を短縮し、各部にモーターを持つセクショナル駆動方式を採用したことで作業効率をアップさせた。すでに一部の受注を獲得、需要が増えている軟包装印刷業者を販売ターゲットにする。

(2007年3月 企業情報掲載)